



ファームウェアバージョン:	v1.20r032
ハードウェアバージョン:	A1
発行日:	2023/3/10

本リリースノートには、D-Link 製アクセスポイントのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のアクセスポイントに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいアクセスポイントにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のアクセスポイントがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。

アクセスポイント本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次：

変更履歴とシステム要件：	2
アップグレード手順：	2
Web GUI を使用したアップグレード	2
追加機能：	4
MIB の変更点：	4
修正した問題点：	4
既知の問題：	4

変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
v1.20r032	2023/3/10	DAP-X2810	A1

変更履歴	
2023/3/10	・初版リリース
2025/1/20	・アップグレード手順内のログイン時の説明を修正 ・追加機能の記載内容を修正

アップグレード手順：

ファームウェアのアップグレードは、Web GUI から行うことができます。
アップグレード方法は次の「[WEB GUI を使用したアップグレード](#)」の手順に従い進めてください。

注意：

- R1.20r032 以降のファームウェアは、以前のバージョン（v1.00b05r012）の VLAN 設定と互換性がありません。R1.20r032 以降のファームウェアにアップグレードを行う場合、すべての VLAN 設定を一旦削除、もしくは、全ての設定をリセットしてからアップグレードを実行し、アップグレード後に再度設定してください。VLAN を削除しない場合、アップグレードが正常に完了しない可能性があります。
- VLAN 設定が引き継がれないため、以前のファームウェア（v1.00b05r012）で取得したコンフィグファイルは、R1.20r032 以降のファームウェアへリストアしないでください。
また、R1.20r032 で取得したコンフィグファイルは、以前のファームウェア（v1.00b05r012）へリストアしないでください。

Web GUI を使用したアップグレード

1. 本製品と設定用の PC を接続後、WEB ブラウザを立ち上げ、アドレスバーに IP アドレスを入力して管理画面にアクセスします。

※工場出荷時状態の IP アドレスは「192.168.0.50」です

※本製品は初期値で「DHCP クライアント」として設定されています。

DHCP サーバから IP アドレスを割り振られる環境にある場合、「http://dapx2810XXXX.local」または「https://dapx2810XXXX.local」と入力し、ログインします。DHCP サーバが無効の環境の場合、「http://192.168.0.50」または「https://192.168.0.50」と入力しログインします。

「XXXX」は、AP 本体の底面にあるデバイスラベルに記載されている、MAC アドレスの最後の 4 ケタです。ご利用の環境に複数の AP が存在する場合は指定する必要があります。

2. WEB GUI のログイン画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力し、ログインしてください。
※工場出荷時状態のユーザ名は「admin」、パスワードは「admin」です。
3. ログイン後、上部のメニューから「Maintenance」->「Firmware and SSL Certification Upload」の順でクリックします。

- 「Firmware and SSL Certification Upload」画面で「ファイルを選択」をクリックし、ローカルハードディスクに保存したファームウェアを選択します。



- 「Upload」ボタンをクリックし、ファームウェアをアップデートします。

- アップデートの進捗状況を示す画面が表示されます。

注意：

ファームウェアのアップグレードには数分かかります。

アップグレード中は、電源を切ったり Web ブラウザを閉じたりせず、そのままお待ちください。

- ファームウェアが正常に終了するとログイン画面が表示されます。再度ログインし、最初に表示される「System Information」画面でファームウェアバージョンがアップデートされていることをご確認ください。

System Information	
Model Name	DAP-X2810
Firmware Version	v1.20 14:39:35 01/10/2023
System Name	dapx2810
Location	
System Time	01/20/2023 09:11:35
Up Time	0 Days, 00:02:36
Operation Mode(2.4GHz)	Access Point
Operation Mode(5GHz)	Access Point
MAC Address(2.4GHz)	0c:0e:76:94:6e:10
MAC Address(5GHz)	0c:0e:76:94:6e:18
IP Address	172.16.1.56

追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
v1.20r032	<ol style="list-style-type: none"> 1. Nuclias Connect に対応致しました。 2. SNMPv1/v2c をサポート致しました。 3. CLI による基本設定をサポート致しました。 4. ファストローミングをサポート致しました。(Nuclias Connect による管理時のみ) 5. キャプティブポータルにおいて、CSV ファイルによるユーザ名/パスコードの一括アップロードをサポート致しました。 6. Network Access Protection をサポート致しました。 7. セッションタイムアウトをサポート致しました。(Nuclias Connect での管理時のみ) 8. Wireless Settings の Authentication で MAC RADIUS をサポート致しました。 9. RADIUS アカウンティングパケットにおいて、RADIUS 属性「Framed-IP-Address」をサポート致しました。

MIB の変更点：

ファームウェアバージョン	MIB ファイル	変更点
v1.20r032	DLINKAPMIIx2810.mib	特になし

修正した問題点：

ファームウェアバージョン	修正した問題点
v1.20r032	<ol style="list-style-type: none"> 1. 無線 LAN の脆弱性「FragAttack」を修正致しました。 2. AirPrint 経由でネットワークプリンタに接続できない問題を修正致しました。 3. 2 つの IPv6 アドレスを取得した場合、DAP-X2810 のローカル Web GUI が IPv6 アドレスを取得できない問題を修正致しました。 4. 到達できないゲートウェイを設定した場合にエラーメッセージが表示されない問題を修正致しました。 5. WDS 間でタグを通すことができない問題を修正致しました。 6. Association、Disassociation、Deauthentication の Syslog が送信されない問題を修正致しました。 7. Limit Administrator で IP Range の変更と保存を行うことができない問題を修正致しました。 8. Captive Portal 機能について、Mgmt VLAN と異なる VLAN では機能しない問題を修正致しました。 9. Captive Portal 機能について、Mgmt VLAN と異なる VLAN の IPIF では、DHCP による IP 取得ができない問題を修正致しました。 10. 筐体宛の通信が不定期に不可となることがある問題を修正致しました。

既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題
v1.20r032	<ol style="list-style-type: none"> 1. DHCP サーバに Mgmt IP と異なる IP サブネットのスタティックプールを設定した場合にエラーメッセージが表示されない問題。

- | | |
|--|---|
| | <p>2. ローカル Web GUI の Device Information 画面に現在のチャネル情報が正しく表示されない問題。
【対処方法】 CLI コマンド「get channel」を使用し、現在のチャネル情報を確認します。</p> |
|--|---|

Copyright 2006-2023 D-Link Japan K.K.